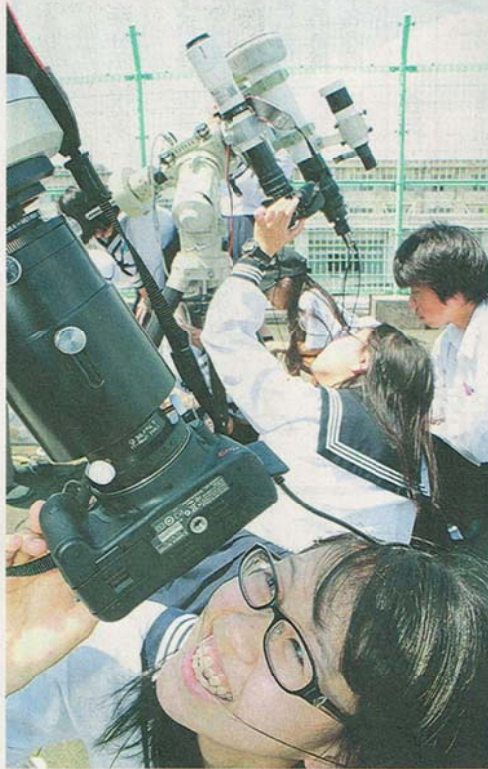


金星の太陽面通過

金星が太陽の前を横切り、黒い点のように浮き上がって見える「金星の太陽面通過」は6日、西尾張各地でも観測できた。多くの方が空を仰ぎ、先月の金環日食に続く珍しい天体現象を楽しんだ。(三輪喜人)

一宮高地学部が観測に成功



金星が太陽と接触する瞬間を捉えるため秒ごとにシャッターを押す部員たち＝一宮市の一宮高で

研究者を目指す二年の吉田奈央さん(も)は「普段は

部員感激
「一生に一度」

金星の太陽面通過は、は、地学部が校舎屋上で太陽と金星、地球が一直線に並ぶと起き、次に見られるのは百五年後になる。朝は雲が広がっていたが、次第に快晴に。部員(一)の日は午前七時十分から午後一時五十分(二)まで約六時間四十分間かけて、金星が太陽の前を通り抜けた。

将来は宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究

黒い点の金星が太陽と接触したまうに見える瞬間＝一宮高地学部撮影

一宮でも見えた!

金星だけか、太陽だけの動き。二つが一緒に見られたのは一生に一度の経験と声を弾ませた。